

三條市子ども・若者総合サポートシステム 平成 25 年度活動実績・平成 26 年度活動計画 【全 体】

《平成 25 年度活動実績》

1 子ども・若者総合サポートシステムにおける支援対象者の把握状況と対応

(1) 把握件数

被虐待、問題行動等の問題がある子ども及びシステム登録希望者について、子育て支援課・小中一貫教育推進課で情報の共有を図り、子どもの支援情報の一元化、データベース化を行った。

＜子ども・若者総合サポートシステム把握件数＞ (平成 26 年 3 月末現在)

区分	虐待	非行	不登校	障がい	ひきこもり (若者)	実人数
人数 (人)	160 (再) 特定妊婦 5	91	95	322	8	638

(再掲) 「個人情報の取扱いに関する同意書」提出件数

※障がい・ひきこもり(若者)の区分について、本人または保護者より「個人情報の取扱いに関する同意書」の提出件数

区分	虐待 *本来提出不要	非行	不登校 *本来提出不要	障がい	ひきこもり (若者)	実人数
人数 (人)	0	/	4	53	8	65
(再) 25 年度新規	0	/	1	10	1	12

＜参考：把握方法＞

カテゴリー	把握の方法
虐待	通告者から子育て支援課への通告受理により把握 (随時)
非行	各学校から小中一貫教育推進課への連絡により把握 (事案発生時)
※不登校	各学校から小中一貫教育推進課への報告により把握 (毎月)
障がい	・小中一貫教育推進課で把握している特別支援教育対象児童・生徒の名簿等の共有により把握 (年度当初、その後随時) ・「個人情報の取り扱いに関する同意書」の受理により把握 (随時)
ひきこもり (若者)	「個人情報の取り扱いに関する同意書」の受理により把握 (随時)

※不登校は、文部科学省の調査基準ではなく、病欠などを含む、年間 30 日以上欠席のある児童・生徒

2 子ども・若者総合サポート会議開催状況

会議名	回	月日	場 所	内 容 等	参加機関数
代表者会議	第1回	5月 27日	三条市役所 栄 庁舎	(1) 子ども・若者総合サポートシステム（全体・各部会） 平成24年度活動実績・平成25年度活動計画について (2) 関係機関・組織における 平成24年度活動実績・平成25年度活動計画について	30機関
実務者会議	計4回	虐待防止部会	1回	各部会活動実績参照	
		問題行動対応部会	1回		
		障がい支援部会	1回		
		若者支援部会	1回		
個別ケース検討会議	延126回	各部会活動実績参照			

3 周知活動

(1) 実務者・保護者等への説明

内 容 等	実施月
対象者：市内小中学校養護教諭 内 容：学校保健説明会で総合サポートシステムについて説明	4月
対象者：市内保育所（園）、幼稚園、小中学校、高等学校及び特別支援学校、相談支援事業所職員 内 容：総合サポートシステムの登録について周知	7月
対象者：近隣市高等学校教諭 内 容：近隣市高等学校を訪問し、総合サポートシステムについて説明	7月～ 2月
対象者：平成26年度市内小学校就学予定児童の保護者 内 容：各小学校就学時健診時実施の家庭教育講座で、総合サポートシステムについて説明	10月
対象者：平成25年度市内中学校卒業予定生徒の保護者 内 容：各中学校の進路説明会で総合サポートシステムについて説明	11月
対象者：平成26年度市内中学校入学予定児童の保護者 内 容：各中学校の入学説明会で総合サポートシステムについて説明	1月～ 2月

(2) 視察及び雑誌等への原稿依頼

	内 容 等
視察来条	全国市町村議会 15件 その他 5件
職員派遣	総合サポートシステムについての講演依頼等 4件

4 研修会・講演会

各部会活動実績参照

5 すまいるファイルについて

(1) すまいるファイル配布状況

(平成 26 年 3 月末現在)

配布対象	配布数 (部)
H25 年度出生児・転入児の保護者	899
配布希望者	13
計	912

(2) すまいるファイルの記入・活用方法の周知

- ・母子保健事業に従事する保健師への周知
- ・活用方法の周知チラシを作成し、すまいるファイルと同時配布
- ・乳幼児健診時に記入・持参してもらい、活用方法について周知
- ・早期療育事業者へ福祉サービス説明会の際にすまいるファイルの活用を周知

6 成果・課題

活動の成果	活動から見えてきた課題
<p><啓発></p> <ul style="list-style-type: none"> ・4部会での継続的な専門研修会等の開催を通じて、関係者や市民の事業への理解が着実に深まってきた。 ・近隣高等学校への訪問説明を通じて、各校の支援の実態を知るとともに、顔の見える関係づくりにつながった。 <p><すまいるファイルの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ・出生児の全員配布と乳幼児健診時での説明等を通じて、保護者への周知がさらに進んだ。 <p>また、早期療育事業利用児の保護者が就学相談の場で、「すまいるファイル」を提示するようになってきており、就学前支援から就学後支援への引継ぎツールとして「すまいるファイル」の活用が浸透してきている。</p>	<p><会議></p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表者会議は、毎年、各関係機関の代表者に変更があるため、子ども・若者総合サポートシステム及び各会議の位置付け等について、常に共通認識を持っている必要がある。 <p><啓発></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本システムの理解が深まる一方で、具体的なメリットについて、さらに詳しい情報発信のニーズが寄せられており、その対応が必要である。 <p><すまいるファイルの活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ・すまいるファイルについて、更に広く活用していただけるよう、具体的な活用機会の増加を検討する必要がある。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校から高等学校への引継ぎ、情報提供等を確実にを行う必要がある。また、近隣高等学校への訪問説明をさらに拡大し、顔の見える関係づくりを強化する必要がある。

《平成 26 年度活動計画》

1 子ども・若者総合サポート会議開催計画

会議名	回	月 日	場 所	内 容 等
代表者会議	第1回	5月27日	三条市役所 栄庁舎	(1) 子ども・若者総合サポートシステム【全体・各部会】 平成25年度活動実績・平成26年度活動計画について (2) 関係機関・組織における 平成25年度活動実績・平成26年度活動計画について
実務者会議	計13回	虐待防止部会	2回	各部会活動計画参照
		虐待防止部会	4回	
		ケース進行管理検討会議		
		問題行動対応部会	3回	
		障がい支援部会	2回	
若者支援部会	2回			
個別ケース検討会議	随時	各部会活動計画参照		

2 子ども・若者総合サポートシステムの周知拡大

(1) 関係機関実務者に対する周知活動

- ・小中学校養護教諭に対し、総合サポートシステムについて周知
- ・小中学校の生徒指導研修会において、総合サポートシステムについて周知
- ・三条市内及び近隣の高等学校教職員に対し、総合サポートシステムについて周知
- ・その他、各部会活動計画参照

(2) 市民に対する周知活動

- ・保育所（園）、幼稚園、小中学校及び特別支援学校へのチラシ配布
- ・就学時健診時の家庭教育講座において、総合サポートシステムや各種相談窓口について周知
- ・中学3年生の保護者に対し、各学校の進路指導説明会で総合サポートシステムや各種相談窓口について周知
- ・中学校入学予定児童の保護者に対し、各中学校の入学説明会で総合サポートシステムや各種相談窓口について周知
- ・その他、各部会活動計画参照

3 すまいるファイルについて

(1) すまいるファイルの活用促進

- ・母子保健事業に従事する看護師、助産師、保健師への周知
- ・活用方法の周知チラシの配布

(2) すまいるファイルの活用場面の設定

- ・情報共有ツールとして、就学相談会での面談資料や就学、進級での引き継ぎ資料として活用
- ・発達に関する相談事業等で児や保護者の考え等状況把握のための事前資料として活用
- ・早期療育事業利用児を中心に支援の記録の集約ファイルとして活用
- ・乳幼児健診事業において、児の発育・発達確認及び、保護者への育児支援のためとして活用